

右起

一月十三日

別紙

第ニ号

前寫驛進取後 山口外務少輔

米國と郵便交換取條約取結の儀此八月中

高木三郎に委任せられたる約書調下古澤外

交右約書英亦三條、此條約の確證を以て

双方より速に書記若くは交官に呈せしむ

有らば右約書に速に

天皇陛下の親准執行せしめ所願を以て御下差遣

の旨を以て此月中旬右約書英亦三條中

郵便稅改正の案を省し上申せられたる以上

寫濟

十一日

中富省より主米大野傳時代理公使に右改正
談判の案を達し又主米大野談判の案を達し
改正の速を

天皇陛下に親准の旨を豫可致し又海軍大臣
の兩國交際に於てかゝる不穩且其の三條三條
の案を高く一筆前に報告して何時もその
廢止の旨をその記載にもあまは邦國を交る
之際に親貿易と議定し其の権力を教備せる約
條に如くにもあるも又三條改正の根拠と被
於る諸語を以て傳悉に置きしむるに寧ろ條約と

廢止の案を如きもの不利を圖りて格別抑此
交際し約を益と見認しゆ上改正の根拠を
不構建し約書交際を終り終り其の三條改正
儀に別と附録と評し其の可成り及ぼす省見込
に於て其の旨を及ぼすに面答者も及ぼすに
及ぼす也

明治七年一月十三日



外務大臣手紙

高島驛道宛

此八月善堂領府の領下を惣て米國の領
 便交換の條約第三條中 郵便稅減額の條最
 初正院の領下の上米省の立米支野臨時代理
 公使の右談判の次第を悉く知り此條約
 第三條中 此條約の成立を速くすべしと
 云記居ると交分すべしと記載あり
 天皇陛下の親准と仰き此國憲と銘し米國の
 差違ふ事ありしを國交際上より之を
 十分

十分

明治七年八月廿三日
右條部便稅減額之請
奉旨准之

天皇陛下ノ親准ニ作キ右條部確立ノ後部
便稅減額ノ箇條ヲ列シ班諭スル事ノ旨方ニ在
リ之旨令ニ奉旨及ニ御旨及ニ御旨及ニ御旨
明治七年八月廿三日

校

外務省 史官

出

記

一 米國と郵便交換條約書

古本蔵子也

一月廿七日

外務省

2-1647

0211

寫濟

未國ノ郵便交換ノ多ク野臨的
 代理ニ使、西針ノ交換下合者
 海島ノ以テ條約書并親准案並
 亦同出立事ニ受取親准、條約書
 卜口ノ紙ニ與シ、亦同出立事ニ受取
 之能或ハ横文ヲ取用多ク、死不分
 明者、且郵便交換ノ道現ニ
 條約通リノ定條ノ以テ相開ケ、後
 之ハ右等詳細ニ取付、上早
 二日云々
 此取扱者ノ度、此後乃在排合ニ也
 以治七〇二日云々 土方大臣使

外務省
 印

寫濟

力七十号

志五

る

二日三時

受領

奉命使交與... 親指... 釘指... 此... 解...

外務省

噴ハ明
休ナリ
故ニ商
ナラサル
寛フ毒

馬濟

類輯濟

カレ前記ノ條約ヲ可トス
之ヲ證センカ為ニ茲ニ我
帝國ノ印章ヲ銜セシム
カレ方ハ改メニ
書

丁リ銜ス

別

外務省

馬濟

第百四十四号 外務省 文書

西宮記濟

甲村大外中史留 外務省の文書
本館に於て此の文書は明治
多量の文書に於て是れが最も
古き文書にして明治
一冊の文書にして明治
文書

寫濟

外務省

此書は原稿の妙く見出しは二年と明記され然るに二年
ニハ郵便文書等ノ事アル無シ其直ニ六七年ノ物ナラン因テ
姑ク七年ノ部ニ入ル又文中郵便文書ト云ハ郵便文書
誤ナル可シ

補

寫濟

抄録

米國之郵便交換仮修約中郵便税減額
 之條約因國政府之勸誘後刺之請求
 本出交換之期限之既遷延及在子航
 空後刺を後之本出交換を先々一陳
 天皇陛下之親准を仰々本出交換を終了
 太城額之減少因政府之後刺滿之後外府派
 与一之準備を執可致致之旨裁令之旨
 何種之と名夫之と控出計本出交換中進
 呈不処在生後及之旨裁令裁令後及

三月十日 第三十九号

内務省

既、本親准を奉有今日政府生之旨此
 義出通達本出令上之本出通達旨
 内閣上公布の旨一後及之旨裁令之旨
 本出報告之旨裁令及之旨裁令也

第三月十日

前山島駒通既

山口外務少輔殿

滿

寫濟

外軍右局 方四十号 三〇二二〇号

右局 外務省 要領記濟 有録 其

而此驛通頭及上野外務少補
奉命占之邦使交換條約之條息二月廿
天皇陛下之親准御由下占成在國
在中央書士家使在皇華盛經府京時代
理之使矣野郎宛差送是其在於
及出回之在也

明治七年三月十日

外務省

寫濟

別紙

明治七年第六号

一郵便交換條約書第三條中郵便稅改訂之
 條目若其第九号公信を以て以達之趣領事官藏省
 同業之趣書致候如考其後案年程低稅改訂之
 意志を表し物議を沮す所德意表示し以保以
 交際上一大要件と可有之候其當初郵便
 條約締結方針判明要件に初添へ以達候如

外務省

條約書案文中「兩國之信書之通量目計
 ラスに付十五錢之稅を收納す候者以掲載如來
 后其旨を果右高之稅額有立の條當國政府
 如右の如く而取允の種之條約者之如左如右に初
 年多少の如失費有立の條以附録す一箇方片
 力辨論及分漸の如下年留十五錢之稅金收
 納候事。決定候條約締結候年其後五年に
 未だ稅之如左如右に如左如右何者善及之候事
 如右如左今又條約締結候中入合す初發給
 判之趣意と矛盾候一更に定之に後確論

日本國政府
 駐英公使館
 英京倫敦
 一九〇七年二月四日

貴國之安。お見え。甚以所辨裁。而智著一策。方於
 本邦。之政務。百事。孟浪。無稽。出。朝。魯。友
 更。致。其。和。酌。所。能。節。其。熟。志。を。表。し。即。多。外
 侮。と。醜。一。德。理。を。行。て。其。の。國。威。損。一。常
 勢。便。之。事。の。お。お。は。唯。之。米。人。之。感。觸。を。も。た。す
 者。國。の。交。際。之。諸。般。之。事。務。付。多。少。之。障。碍
 お。生。じ。中。我。等。痛。心。甚。し。故。其。旨。を。以。て。年。百。之。費
 際。以。施。行。し。お。成。し。上。事。要。善。之。旨。を。奉。じ
 減。稅。酌。給。及。の。方。に。致。候。お。考。り。中。に。右。上
 之。便。を。以。て。即。示。令。お。奉。給。候。而。當。國。政。府。の。如。し
 之。旨。大。謙。承。允。之。お。奉。候。旨。に。妥。者。御。押。送。し
 申。進。し。以。儀。之。如。河。之。事。に。以。て。其。未。之。條。約。書
 聖。皇。印。の。以。差。送。候。旨。即。令。減。稅。酌。給。及
 之。旨。之。如。辨。裁。之。旨。他。之。以。交。際。上。之。旨。信。生。之
 可。中。と。若。否。此。の。旨。前。又。陳。之。申。進。し。事。情。深。之
 此。洞。察。有。之。之。應。之。況。中。以。個。別。之。旨。條。約。之。旨。因
 此。旨。申。進。候。也

外務省

明治七年二月四日

在米臨時代理

吉野次郎

御務卿寺島宗則殿

上野
物

印

印

此係了り正身所記也

別書

皇宋初年修和身三條件
一、修和身三條件
二、修和身三條件
三、修和身三條件
四、修和身三條件
五、修和身三條件
六、修和身三條件
七、修和身三條件
八、修和身三條件
九、修和身三條件
十、修和身三條件

奉山宮好系

三月廿五日

内務省

2-1647

0226

寫濟

別紙

帝國日本と亞墨利加合衆國の間
取結たる郵便交換條約

下り載名する両員ハ各其政府の命を奉り帝國
日本と亞米利加合衆國の間郵便交換の法を
整修せん為め約する所の條件左の如し

第一條

方今サンフランシスコと日本の間往返する
汽船又ハ自今兩郵便局の允准を得て右兩國の
間ハ航海すへき汽船を以て日本帝國と合衆國

外務省

の間往復する信書新聞紙并各般の刷印物其
他高品の見本雛形を兩國の間遞送交換すへし
而して又兩國ハ他の外國の間往復する同前
の郵便物を遞送するの媒介を為す可し

第二條

兩國の間諸般の郵便物を遞送する為め日本
ハ横濱の郵便局合衆國ハサンフランシスコの
郵便局を以て右郵便物交換の本局と為すべし
別々交換局を要する事あらハ兩郵便局にて協
議の上何時たり共之を取設る事を得へし

第三條

兩國の間を交換したる信書の遞送賃ハ雙方の郵便局より互に其差引勘定を為す及てす兩國共此條約を以て定めたる郵便税を取立自己之を收入すべし

信書一通の重量十五グラム(則半オンス)或ハ其以下の者ハ其郵便税日本に於てハ十五錢合衆國に於てハ十五セントと定むべし且十五グラム以上の者ハ其重量十五グラム(則半オンス)若くハ其分數毎に日本に於てハ十五錢合衆國に於て

外務省

ハ十五セントの増税を拂ふべし右郵便税ハ何の時にても信書を發出する國の郵便切手をして前拂致すべし
全く郵便税を拂さざる歟又ハ一通分不足らざる郵便税を拂へる信書ハ之を遞送す可らず然れ共一通分以上の税を拂へる信書ハ假令其重量より比して不足ある共之を遞送し而して其不足税ハ其届先より取立其配達局より之を收入すべし兩國より受取たる信書不足ある其定税を前拂せし者ハ總て無税として之を配達す事

勿論たるへい

然れ共此條約實行の日より十二箇月の後信書一通の定税を日本より十二錢合衆國より十二セントを減すへきを今預め爰に約す合衆國郵便局より日本へ發出し或ハ日本より受取たる新聞紙及び諸般の刷印物其他商品の見本雛形其重量ニオンス若くハ其分數毎ニセンチの郵便税を收入すへい日本郵便局よりハ合衆國へ發出し或ハ合衆國より請取たる新聞紙及び諸般の刷印物其他商

外務省

品の見本雛形ハ日本帝國の郵便成規を従ひ以て其郵便税を取立へい新聞紙及び諸般の刷印物其他商品の見本雛形ハ之を遞送するに兩國各定則あり故に此定則を従ふへい若し右品々の内は信書様の者を封入するに或ハ右定則を掲けたる事故ある時ハ其品を信書と見做し以て其定税を收入すへい又兩國の收税法に依りて右品々は海關税を課する時ハ之を收入すへきあり

第四條

日本より合衆國に受取たる信書の郵便税を拂
不足ある時ハ其不足税を取立るの外更ニ一通
に付六セントの過料を取立合衆國の郵便局に
收入すべし又合衆國より日本に受取たる信書
の郵便税を拂不足ある時ハ其不足税を取立る
の外更ニ一通に付六錢の過料を取立日本郵便
局に收入すべし

第五條

横濱兵庫長崎の日本郵便局より支那上海合衆
國の郵便出張所へ發出する信書新聞紙及び諸

外務省

般の刷印物其他商品の見本雛形又ハ上海より
日本へ發出する同前の品々を日本と支那の間
に定期を以て往復する合衆國又ハ日本の郵船
を以て右日本の三港と支那上海の間を遞送交
換すべし

右日本の三港と上海の間を往復する信書等の
遞送賃ハ兩郵便局より互に之を差引勘定する
に及ぶす唯雙方共に郵便切手を以て左の割合
の通郵便税を取立各自に之を收入すべし
上海より日本へ遞送する信書一通の郵便税ハ

其重量半オンス若くハ其分數毎ニ六セント新聞紙并ニ物價表ハ一箇毎ニ二セント諸般の刷印物其他商品の見本雛形の重量ニオンス若くハ其分數毎ニ二セント宛の割合と以て上海合衆國の郵便出張所にて取立ヘー

日本より上海へ遞送する信書一通の郵便税ハ其重量十五グラム(則半オンス)若くハ其分數毎ニ六錢と定むヘー而して新聞紙并ニ諸般の刷印物其他商品の見本雛形ハ日本郵便成規ニ從ひ郵便税と日本郵便局にて取立ベー

一
務
省

此第五條ニ定めたる郵便税と不足る前拂セざる信書ハ一切之を遞送する事ハ

第六條

兩國の中甲國ハ他の外國ニ往復する郵便封囊を乙國を経て遞送するの權利を有し乙國ハ水陸を論せず其國ニ通常ある郵便遞送の方法を以て右封囊を遞送する媒介の任ニ當ルヘー
合衆國の陸路と経或ハ陸地水路を経て日本より海外ニ往復する郵便封囊ハ左の割合を以て日本郵便局より合衆國郵便局ニ郵便税を拂ふ



第一 墨斯哥、ブリチス、コロムビヤ、カナタ、及び英領北亞米利加洲に送り或ハ其地より發出する郵便封囊遞送の税ハ全ク陸運の時ハ信書の重量三十グラム（一オンス）毎ニ六セント新聞紙并ニ諸般の刷印物其他商品の見本雛形の重量一キログラム（一キログラム）毎ニ三十二セントと定むべし

外務省

第二 ブリチス、コロムビヤ、英領北亞米利加洲、墨斯哥、中央亞米利加及び南亞米利加其他西印度諸島に送り或ハ其地より發出する郵便封囊遞送の税ハ海運の時ハ信書の重量三十グラム（一オンス）毎ニ二十五セント各般の刷印物其他商品の見本雛形の重量一キログラム毎ニ四十セントと定むべし

第三 大不列顛、日耳曼其他歐羅巴諸國に送り或ハ其地より發出する郵便封囊遞送の税ハ海陸運共合衆國と右歐羅巴各國の間ニ取結たる郵便交換條約に定むたる同額の郵便税を拂ふべし

合衆國より日本の陸地或ハ水陸路を経て海外
に往復する封囊遞送の爲に合衆國郵便局より
日本郵便局に拂ふべき郵便税ハ日本より之と
行ふ特權を要する時を至り兩國郵便局合議の
上之を定むべし
兩國の中一國を経て郵便封囊を差出し又ハ之
を受取る國にて其封囊中の信書新聞紙各般の
刷印物其他商品の見本雛形を區別し以て之を
勘定すべし

第七條

外務省

日本及び合衆國の兩郵便局にて協議の上當時
行ふべき所の約定に従ひ他の外國より發出し
又ハ之を遞送する信書等を郵便開囊を以て互
に遞送交換する方法を定め以て兩國互に之
の媒介を爲すべし
右外國往復の郵便税ハ總て兩國の間を遞送す
る郵便税の上を其外國へ遞送する大の税額と
加へ其高のものと取立る事勿論たり

第八條

他の外國より發出し合衆國を経て日本の届先

へ遞送する前拂したる信書ハ一通ニ付ニヤシト宛々合衆國郵便局より日本郵便局へ勘定す

第九條

兩國往復の郵船にて日本より合衆國へ返還せし旅客の信書ハ總て合衆國郵便切手と以て一通ニ付十セント宛と拂ふへし又合衆國より日本へ返還せし旅客の信書ハ日本郵便切手と以て一通ニ付十錢宛と拂ふへし

第十條

外務省

此條約の箇條ニ從ひ太平洋を経て互ニ遞送交換する郵便物の海運賃錢ハ開蒙封囊と問えず信書ハ正味一オンス毎ニ六セント即ち三十グラム毎ニ六錢と定め其他の郵便物ハ正味一ポント毎ニ六セント即ち四百八十グラム毎ニ六錢の割合にて互ニ勘定すべし

第十一條

兩國往復の郵便ハ其發出毎ニ書狀目錄と添附し之ニ兩國への往復并ニ兩國を経て他國へ送りし郵便物各種の目方と記入すへし而して

兩國と經て他國へ送るべき郵便物各種ト就て
兩局の間ト起れる差引勘定ハ三箇月毎ト精算
し借越しの局より貸越の局へ速ト勘定すへ
尤其勘定ハ貸越の局トて望める方法ト以て為
すべきなり

第十二條

合衆國の政府自費を以て現今サンフランシス
スコ横濱の間ト半箇月毎ト往返する郵船を維
持して郵便物を遞送する間ハ日本政府ト於て
も兩國海港の間ト航海する他の郵船を以て遞
送する郵便物の運賃ハ全く自費を以て拂ふハ
き事を約諾せり

外務省

第十三條

兩國何れの港ト於ても甲船より乙船へ封囊を
移す時其積移を為せる國の郵便局ト於て別段
失費ありざる時ハ其積移の爲ト何等の手續料
をも取立べからず

第十四條

合衆國郵便局より日本郵便局へ日本郵便局よ
り合衆國郵便局へ宛て差出たる公用信書の往

復ハ兩局共總て其費用の勘定を為す及バス

第十五條

兩國政府宛公使館の間ニ往復する公用信書ハ
破損等無之様安全カウハむる為め精々注意セ
加ハ無税ニて之を遞送スベシ

第十六條

兩郵便局兼諾の上兩國の間ニ交換する郵便を
以て書留郵便を遞送する方法を説クハ
書留郵便手数料ハ合衆國ニ於て十セント日本
ニ於て十五錢と定ムハ尤其郵便税宛ニ書留

外務省

手数料共不足カク前拂ニ致スハ
兩局共書留郵便を遞送する手数料を改正する
事勝手たるハ

第十七條

兩郵便局兼諾の上正ニ此條約を施行するハ付
猶巨細の規則を設ケ時宜ニ依リ時々此規則を
訂正改革する事ありハ

第十八條

凡て不足カク定税を前拂ハたる信書ハ其配
達の局ニて日附印を押すの外其信書の右方面

の上部に朱肉を以て拂濟（ペイドオール）と押印し置へし又不足の税を前拂したる信書へ其不足税の高と同様墨を以て記し置へし

第十九條

没書となりたる信書は無税にて両局より互之と差戻すへし而して之と差戻す期限は毎箇月或は両局の没書規則に従ひ時々之と差戻すへし

第二十條

日本の貨幣と合衆國の貨幣と交換し合衆國の貨幣と日本貨幣と交換するは合衆國の一幣を以て日本の一圓に當て合衆國の一セントを以て日本の一錢に當つへし

外務省

第二十一條

合衆國郵便局は此條約批准の後何時たり其日本郵便局より六箇月前に報告あらば横濱に在る合衆國の郵便出張所其他現今日本国内に設立し或は此後取設しへし郵便出張所を廢止すべし

第二十二條

此條約の趣ハ日本又在る合衆國の郵便出張所を
廢止する日より實際施行すへし

第二十三條

此條約ハ兩局より一箇年前に報告せし何時ハ
り共廢止する事を得へし

此條約ハ批准を受へし者よりて雙方共可成丈
速し之と交換すへし

明治六年八月六日則紀元一千八百七十二年第八
月六日華盛頓府に於て此條約本書二通に記し
以て確定する者也

外務省

在米合衆國日本臨時代理公使

高木三郎

合衆國驛遞總長

イニス、エ、アイ、クレスウナル

朕此條約と定證せん為め茲に大日本國の印章
と鈐す

明治七年二月七日

御名 國璽

奉勅 外務卿寺島宗則印

余此條約を了承し爰に合衆國の印章を鈐し之と證する者也

ユー、エス、グラント

外国事務執政

奉命 ハミルトン、フサシ

華盛頓府千八百七十三年八月六日

外務省

寫濟

辨事局

第四百五十二号

外務省

辨事局

外務省

辨事局

三島幸徳の遺稿

三島幸徳の遺稿の整理を以てするに當りて

日本及び海外の諸君の御覧を以てし

郵便の便に於ては

致しと略の代に

中は

と申す

ちりりりりり

外務省

2-1647

0242

馬濟

列

拙者共紀元千八百七十三年第八月六日則チ明治六年八月六日華盛頓ニ於テ日本帝國ト米利堅合衆國トノ間ニ取結ヒ候郵便約定ノ批准書本日正ニ交換致シ候丁相違無之候
紀元千八百七十四年第四月十八日即チ明治七年四月十八日華盛頓府ニ於テ二通ニ記シ以テ午記調印スル者ナリ

日本臨時代理公使

外務省

矢野次郎

合衆國驛逓長

シヨウ、エ、シエ、ト、レス、ウ、エル

手
齊

*Dear Genl.
Changes & affairs, not intentions of Japan.*

*Genl. A. J. Bernal.
Postmaster General of the United States.*

2-1647

0244

We, Eric Yano, Charge d'Affaires, ad
interim, of Japan, to the United States,
and Geo. A. P. Bennett, Postmaster General
of the United States, certify that on this
date we have proceeded to perform the
exchange of ratifications of the Postal
Convention which was concluded be-
tween the Empire of Japan and the
United States of America, at Washing-
ton, on the 6th day of August, in the year
of our Lord one thousand eight hundred
and seventy three on the 6th day
of the eighth month of the sixth year of
Meiji.

Done in duplicate, and signed
at Washington, this 18th day of April
A. D. 1874, on the 18th day of the fourth
month of the seventh year of Meiji.

0245

2-1647

第ニ万七号

七年

寫濟

類轉濟

練

本年二月日る所智亦朱共皇朱
那便交換は條約中
天皇陛下の志親准之文輝國字と
以は記認移る朱共共介子共美文と
以中と朱共共介子共波承共交共
將又は澤共國字と以中と朱共共
存共得共是亦は確答共有共之度
出共及は問合共也

第六月廿九日

六月廿九日

内務省

外務大臣丞殿

石橋板之

郵便交換條約成立一百日
施す可様之旨其旨は是國政府

通商司長に於て

千七百九十一年
七月十九日

外務省
事務官
石橋板之

兼筆

日多公使館

石橋板之

外務省

原書目
 外國軍艦日本
 港灣に於て火砲
 射的及水雷術
 演習二件の内
 一は

第拾号

按濟

明治七年七月廿五日外務省事務外務省

- 一 米ノ郵便一件ハ六月廿九日ラ子ハナ
 ラス既ニ申断ノ事ニモ
- 一 米々断ノ事ハ六月廿九日ラ子ハナ
 ラス既ニ申断ノ事ニモ
- 一 米々断ノ事ハ六月廿九日ラ子ハナ
 ラス既ニ申断ノ事ニモ
- 一 米々断ノ事ハ六月廿九日ラ子ハナ
 ラス既ニ申断ノ事ニモ

外務省

外七

外七

七

意

前

外務省

蘭

事

承

照

外務省

2-1647

0252

外三三四号

七月廿九日

唐抄

前馬場

外務省

英蘭之西條郡役文様係の實際蘇...
下等。亦方多し。及西國友交未...
其半向...
及...
明治七年七月廿九日

外務省

2-1647

0253

庶務局 第12号

e

此書籍若國使の可也但外務省上局に
出さるるは自ら送附せしむべき也
多量のものは自ら送附せしむべき也
送附せしむべき也

庶務局 第12号
明治七年七月三十日

外務省

新使交
庶務局
庶務局

庶務局

庶務局
庶務局
庶務局

2-1647

0255

規七ノ六六号

皇弟郵便交換所施行日賜々々同令々々執領兼
右々部便交換條約廿一年掲ル六月々報々告
弟國政府々々達々便々々々先般在米々野々々

川

2-1647

0257

七ノ月六日

皇米郵便交換の施行は限信と同
令の趣旨に依りて郵便交換條約第
二十一條に掲げ六月の報告米國政府
申達し儀あり先般在米外野氏に
西省の電信ヲ以テ送來本年七月
同氏より同政府、直海より限未回答
多量に同政府に送來し儀あり
報告送來し儀を本月十日迄に
也

内務省

七年七月五日 前島驛通政

卯務大少丞

内中

(五)

此名其為高島秋武限手同人へ
公堂中西高き書式西側必利
中書括有者一趣十字物るに
均丸且終括並るべき西子白
傍向臨機一西事一不西之
沙而己あらざる要め長有し
の立智辨海山より在重高
は度且又ブライニ月結旅費
之は為一西の西立山ありて

在米國日本公使館

東の西事一とら交ム

中書括有者一趣十字物るに
均丸且終括並るべき西子白
傍向臨機一西事一不西之
沙而己あらざる要め長有し
の立智辨海山より在重高
は度且又ブライニ月結旅費
之は為一西の西立山ありて
と經て日施ゆあ成著ニ
日雅知一供電信と山と
一候ニあ実中論公子付
一趣少多と日熱あ可
下程言ニ毎日都存
来しお帰一趣子付
中書括有者一趣十字物るに

カセ
カセ
カセ
カセ
カセ

カセ
カセ
カセ
カセ
カセ

Mr Poygan to Mr Gano —

13

Washington D.C.

Aug 19. 1874.

My dear Sir;

Your letter of the day was duly received. My own assumption in regard to the \$2500 being intended to cover the expense of bank hire as well as other expenses of a miscellaneous character connected with the preparation of Blank books, blanks etc is entirely correct.

The expense of office rent, etc is intended shall also be covered by the amount above named.

Very truly yours

Saml M Poygan

Geo Gano Esq

Chicago & Affairs.

Mr. Gano. to Mr. Bigan

No. 3 Separation of Japan

Washington. Aug. 19. 1872

James M. Bigan. Esq.
Washington D. C.

My dear Sir:

Your letter of the 18th instant
has been received. I assume that the
sum of \$2500, you name as the total
cost of stationery, blank books and
blanks, covers the expense of certi-
ficates for the transportation of blanks
as well as any other expenses of a
miscellaneous character that may
be properly classified under the head
stationery, blank books and blanks.
I am understanding of there is some-
thing all be glad to receive your statement
to that effect.

Yours very truly

Geo. Gano

George A. Flannery
ad interim

total cost of such articles so may be
required, at from the amount etc
the amount for furnished volume
and while I would not desire to be
held to strict accountability for a
rough estimate prepared from insufficient
data, I am quite confident the
expenditures for the purpose named,
will not exceed the amount above
named.

Respectfully your obedient servant
David M. Bryan

Henry and Co

Chicago & Affairs
ad interim

Mr Bingen to Mr Mayo -

10

No 3

Washington D.C.

May 18. 1877.

My dear Sir:

In obedience to a promise made you in my communication of Saturday last, in reference to certain expenditures you are likely to be called upon to make, I have to submit the following:

Transportation of	
three clerks from	
Washington to San Francisco	\$ 550.
Percentage of three clerks	
from San Francisco to Yokohama	\$ 450
Outing out Expenses	\$ 150
	<hr/>
	\$ 1150

As I told you in my communication of Saturday, I do all not be able to give you an estimate of the items of expenditure necessary on account of Stationery, Blanks and Blank books before the departure of the next mail for Japan.

However, however, make a rough estimate, and if it you may have the full details in it figures the

There are also some other matters
connected with the subject which
I shall take the liberty of mention-
ing at the same time

Sincerely yours
Wm. M. Engan
Rio Janeiro
Change & Office
ad interim

9

2-1647

0267

Mr. Bugan to Mr. Yano

Nov

Washington D.C.

Nov. 16. 1874

My dear Sir:

Please be favor to acknowledge receipt of your letter of yesterday and to reply as follows:-

As to your first inquiry relating to number, description and cost of articles of Japanese P. O. Department's favor to say that it will be utterly impossible for me to give you the necessary information, before the next mail leaves for Japan. In regard to your second suggestion I would say that my views perfectly coincide with yours, and I shall not recommend the purchase of any articles in the United States which can be first or well procured in Japan.

With reference to the additional expense mentioned by you, favor to say that an estimate shall be prepared of the same and submitted to you on Monday the 15th instant

would like to consult me, I shall be
glad to call at your office for the
purpose.

Yours very truly

Wm. G. S. S.

George A. S. S.

admission

Samuel H. Bryan, Esquire
Washington, D. C.

2-1647

0269

Memorandum to Mr. Bygones

Mr. Bygones
Washington D.C.
Legation of Japan

Osaka 15.11.74.

Dear Sir:

Your letter of yesterday has been received and thank you for the information you have given me.

In regard to your suggestion that I should call upon you to day for a consultation I deem it better to mention in writing the transports in which I am particularly interested

First, do soon as possible and before the closing of the next mail for Japan I would be glad to have you furnish me with a list of the articles you will be obliged to purchase and their probable cost.

I would suggest that any articles which can be purchased in Japan should be excluded from your list and be purchased in that country. Kindly, with regard to all the additional expenses which may be called upon to pay you will oblige me by sending to me the items and probable amount.

Should there be any matters in addition to the above in respect to which you

To act; but when one or more
conventions are concluded with
European Governments, negotiating
powers will have to be increased in
order to secure a proper performance
of the business.

With great respect

Your obedient servant

James M. Bigham

Done at New Orleans

Charles A. Bigham

ad interim

4
Our instruction for you to proceed
to Washington is to be telegraphed
to day and further instructions are
herewith enclosed.

I beg leave to suggest that the
one assistant will not now be
engaged but that clerks will be
releated and nominated because the
letter alone will be sufficient to
transact the postal business between
the two countries."

X X X X X

I should be glad to connect
with you in reference to all matters
connected with proposed postal organization
in Japan, and would beg leave to suggest
that if your time is not taken up
with more important business.

Kindly insist be devoted to the
consideration of the subject. Of the large
manned will suit your convenience,
I should be most happy to have
you meet me in my office soon to
clear up any doubts.

In reference to my ability to carry
out the post office business without
the help of an assistant? I have to
say that by putting forth extraordinary
efforts, this can be done, so long as
there is but one connection under which

postal convention between Japan and
the United States.

Various persons further instructed
to select and nominate their clerk
for service in the postal department
of Japan.

By an air freight further instructed
to prepare such postal material
consisting of blank books, blanks,
stationery and other articles as may
be required. The whole to be subject
to the approval of His Imperial
Japanese Majesty's Representatives
in the city of Washington,
having accomplished this, you
will avoid further instructions from
the Department.

Very respectfully

(Signed) N. M. Ogakura

Post General.

Gen. M. Bryan, Esq.

Wash. D. C.

Postal Commissioner

In addition to the above letter,
beg to submit the following extract
from a letter received from Mr.
Ogakura at the same time.

Extract

du

Mr Bayne to Mr Yano-

Wilmington DE

May 24 1874.

My dear Sir:

It gives me the honor to acknowledge receipt of your letter of the 11th instant, and to reply as follows:

In compliance with your request and for your information in the premises, I take pleasure in submitting the following copy of a letter of instructions received by me from Mr Ogatahira on the 7th instant

Copy
General Post Office
Tokio Japan
The day of 11th Month of
7th year of Meiji.

Dear Sir:
You are hereby instructed to confer with the Post Master General of the United States upon, and as soon as possible thereafter prepare, detailed regulations for the purpose of carrying out the provisions of the

Ms 79 one to Mr Bragan
No 1. Location of Japan 10 vol. 1878.

May 11, 1878

My dear Sir;

As I did not fully comprehend what you said to me in regard to Mr. Aoye's name's letter, may I ask you to send me a copy of any paragraph with referring to myself. I would further remark that in the work of Japan requiring to connect with me on account of the instructions you have received, I should be glad to have you do so during the present work.

If I did not misunderstand you on Saturday last, you told me that you thought you would be able to carry out the post office business without the help of an Assistant so originally designed. Please tell me if you are perfectly satisfied that this can be done.

Yours very truly,
G. W. Davis.

Wm. Bragan Esq. Charge d'Affaires
Washington D. C. ad interim

P.S. Send you with this your letter which I received this morning from Davis.

第廿八號

一、
二、
三、
四、
五、
六、
七、
八、
九、
十、
十一、
十二、
十三、
十四、
十五、
十六、
十七、
十八、
十九、
二十、
二十一、
二十二、
二十三、
二十四、
二十五、
二十六、
二十七、
二十八、
二十九、
三十、
三十一、
三十二、
三十三、
三十四、
三十五、
三十六、
三十七、
三十八、
三十九、
四十、
四十一、
四十二、
四十三、
四十四、
四十五、
四十六、
四十七、
四十八、
四十九、
五十、
五十一、
五十二、
五十三、
五十四、
五十五、
五十六、
五十七、
五十八、
五十九、
六十、
六十一、
六十二、
六十三、
六十四、
六十五、
六十六、
六十七、
六十八、
六十九、
七十、
七十一、
七十二、
七十三、
七十四、
七十五、
七十六、
七十七、
七十八、
七十九、
八十、
八十一、
八十二、
八十三、
八十四、
八十五、
八十六、
八十七、
八十八、
八十九、
九十、
九十一、
九十二、
九十三、
九十四、
九十五、
九十六、
九十七、
九十八、
九十九、
一百

明治七年三月甲子 在米澤府代理

外務省

外務省

外務省

官

知四千号

二十部 租税案

五十部 驛進案

外務大臣連

米國政府と以て結ぶ案の部領交換
條約書刺筆の部領交換

明治七年三月

外務省

七
知

三月廿三日

七年八月十二日

譯通譯島密

外務大臣

子中

外務省

2-1647

0281

第二号ニテキルルノ事アリトシテ

公府深也

海通客員 事務大少

別紙ノニ通立案之野臨時代理ニ使介
フラインク書記能助者雇入シ云々
ト御子紅標又字ノ原以候及也

八月十七

外務省

2-1647

0283

石部令之次身之有之者(一)不為由
 之通掛令及之安取友之儀ハ何
 之儀入不中ハ之者之存目人
 出ー為國之上一為島縣通次
 取之少少之儀入且之安取友
 島縣通次之儀入且之安取友
 之儀入且之安取友
 之儀入且之安取友
 (一)中書之通回者中我之止儀
 之方其儀之儀之儀之儀之儀

外務省

可為縣通次之通次法下及之



公信課

明治三十二年六月二十日

公行課

外務省

口申

外務省

在米夫野ニテ事ヲ知及ニ能便交換ノ為ルハ其
公任寫シ通シ或チ片カニ屬シテ檢文者於五通英館
候格ノ細目規則檢文一本トシテ檢文者於五通英館
規則檢譯ハ出米リク旨一紙ト申一ニシテ其及及
係款ノカ

第七年ハリナリ

外務省

2-1647

0286

<p>之事ハ所由ニ由テハ 持去テ中進ノ何れ 其後多ク内閣ニ 抑テ有テ不 方ニ</p>	<p>件ノ脚 政</p>	<p>生 為</p>	<p>在米國日本公使館</p>	<p>紙 名</p>
--	---------------------------	-------------------------	-----------------	-------------------------

under the law of Congress approved
Feby 17, 1865, and went into operation
in 1867 for ten years. It will expire
in 1877.

With great respect

Your obedient servant

Saul M. Bryan

Min G. Maus

Charge d'Affaires ad interim

Mr. Bryan to Mr. Maus.

No. 9.

Washington D.C.

July 15, 1874

My dear Sir;

I have the honor to inform
you that in pursuance of instructions
received from Mr. Hayashima, the
Chief of His Imperial Majesty's
Post Office Department, I have
concluded the preparation of the
detailed regulations as provided
for in Article XVII of the recent
Postal Convention between Japan
and the United States. Regarding
them as complete and satisfactory,
I bring them to your attention in
order that they may be signed, if
you shall find it within your
discretion to give them the sanction
of your official seal and signature,
in conjunction with that of the
Post Master General of the United States.

I am of the opinion that these regulations
should be signed, to prevent any delay
in the execution of the wish of Japan
to carry into operation the treaty on
the first of January next.

Very respectfully

Min G. Maus

Charge d'Affaires
ad interim

Your obedient servant

Saul M. Bryan

第三千六百四十九号

Postmaster General to Mr Gao -
copy
Post Office Department
Washington D.C. July 13 1874

吉野
三
十
六
日
附
ハ
ル

Sir:
I have the honor to acknowledge the receipt of your letter of this date, communicating under instructions from your government, the notice provided for in Articles XXI and XXII of the Postal Convention between the United States and Japan, for carrying the same into effect, and to inform you that there is no objection on the part of this Department to considering said notice as taking effect from the 1st of July instant, so that the Convention may be carried into operation on the 1st of January 1875.

I am very respectfully your obedient servant
J. W. Marshall
Postmaster General.

Mr Gao
Charge d'Affaires ad interim
Washington D.C.

No. 10 Mr Bryan to Mr Gao
Washington D.C.
July 16 1874

吉野
三
十
六
日
附
ハ
ル

My dear Sir:
In reference to Mr Magaki's telegram in regard to an arrangement with the Pacific Mail Steamship Company for the carrying of mails under the recent Postal Convention between Japan and the United States, I have the honor to inform you that under Article XII of that Convention, the United States Post Office Department assumes the entire expense of the sea transportation of all correspondence transmitted in either direction on the existing line of Pacific Mail Steamships.

Under these circumstances I do not deem it necessary for the present, to enter into any arrangement in behalf of Japan with the Pacific Mail Steamship Company. Until the present contracts of the United States with the P.M.S.C. shall expire I do not regard the consideration of such an arrangement required. The present contract of the United States with the Pacific Mail Steamship Company was made

2-1647

0291

Copy
Mr. Gaus to Mr. Marshall, Post Master General
Legation of Japan
Washington July 13. 1874

第三十六號附圖

Honorable
James W. Marshall
Post Master General

Sir,
I have the honor to inform you
that under the terms of Articles XXI and
XXII of the Postal Convention between the
Empire of Japan and the United States
of America my government has instructed
me to express to you its wish that the
Convention shall go into effect on the
first day of January, 1875, and that you
will allow this notification to take effect
from July 1st instant.

I have the honor to be, Sir
Your obedient servant
Eus Gaus
Charge d'Affaires ad interim

2-1647

0292

寫濟

北ノ才百三十九号

右采矣神二尊書記名より輕便交換
之儀有公信守及の如く屬一の横文書乾
とも漏中戸執一後領承則輕便交換
條の如く自裁身親御出年台守一節
此四下一の如き一業は悉く付了也
昭和七年の月廿五日

外務大臣 署名

北ノ才百三十九号 内務省

寫
齊

帝國日本ト並墨利加合衆國ノ間ニ取結ビタル
郵便交換條約ヲ實踐スル為ノ
細目規則並附録

内務省

2-1647

0294

一千八百七十三年第八月六日帝國日本ト
合衆國亞墨利加トノ間ニ取結ビタル郵便
交換條約ヲ實踐スル為ノ細目規則

一千八百七十三年第八月六日帝國日本ト
亞墨利加合衆國トノ間ニ取結ビタル郵便
交換條約ヲ實踐セン為ノ同條約第十七條
ニ依憑シ兩國郵便局ノ間ニ左ノ細目規則
ヲ約定セリ

第一則

内務省

兩交換局ニ於テ遞送交換スヘキ郵便ハ附録第
一号ノ通り書状目錄ヲ添附シテ差立ツベシ而
シテ右郵便ヲ領受スル局ニ於テハ次便ヲ以テ
其領受證ヲ差送ルベシ但シ右領受證ハ附録第
二号ノ通りタルベシ
上海ノ米國出張郵便局ト横濱兵庫長寄ノ日本
郵便局トノ間ニ遞送交換スル郵便ハ附録第
三
号ノ通り書状目錄ヲ添附スヘシ其領受證ハ第
四号ノ通り次便ヲ以テ之ヲ差送ルベシ

第二則

兩交換局ヨリ發出スル信書ハ其種類ヲ區分シテ之ヲ書状目錄中ニ記入スベシ而シテ斯ク區分シタル同種ノモノヲ束子之ヲ厚紙ニ裹ミ繩ヲ以テ之ヲ一括トナシ且英字ヲ以テ其種類ヲ記シタル標符ヲ其表部ニ貼スベシ

第三則

書留信書ヲ差立ル片ハ附録第五号ノ通り書留書状表中ニ之ヲ記シ置クヘシ尤モ書留信書ノ總數ハ書状目錄中ニ設備セル書留郵便物ヲ記入スヘキ異行ニ記認スベシ

内務省

書留郵便物一切無之片ハ書状目錄中ニ設備スル書留郵便物ヲ記認スヘキ異行ニ「無」字ヲ記スルカ又ハ之ヲ汚墨スベシ
郵便ヲ以テ差立タル書留信書ノ色表ハ「書留」字ヲ明瞭ニ記載スヘシ

第四則

郵便ヲ以テ發出スル諸種ノ信書ハ仕出地ノ局ニ於テ其官印及ヒ其日附印ヲ捺押スベシ且又交換局ニ於テモ同様捺印スベシ
不足税ノ信書ハ「不足税」ト刻シタル印形ヲ捺

押スベシ書留信書ハ「書留」ト刻シタル印形ヲ捺押スベシ

第五則

郵便交換條約書第七條ニ依憑シ日本ヨリ合衆國ヲ通過シテ他ノ外國ニ逡送交換スベキ信書其他ノ郵便物ハ用囊ヲ以テ逡送スベシ尤モ其逡送税及ビ外國ノ名稱等ハ附録第六表ニ明詳掲出ス

第六則

合衆國通過ノ信書ニ郵便税ヲ拂ハザルモノハ

内務省

合衆國ノ交換局ニ於テ同局ニ收入スヘキ税額ヲ右信書ノ上部ニ方ル左側ノ処ニ黒土ヲ以テ記シ置クベシ又合衆國通過ノ信書ニ日本迄ノ郵便税ヲ前拂スルモノハ日本ニ收入スベキ右前拂税額ヲ同様朱ヲ以テ記シ置クベシ

第七則

兩國外郵便ヨリ生スル勘定ハ合衆國ノ管査依リ四期毎ニ精算ニ領受證ニ組込ミ速カニ日本郵便局ニ送致シ其検査ニ供スベシ
拂フヘキ金額ハ借り越シ局ノ本国貨幣ヲ以テ之

其貸シ越シ局へ勘定スベシ

第八則

名宛ノ不良ナルカ或ハ誤テ差立テタル諸般ノ
郵便物ハ遅延ナク其領受シタル局ヨリ其仕出
シタル局へ返還スベシ

第九則

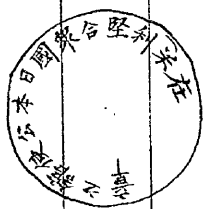
差立ノ交換局ニ於テハ其媒込ニ當ル交換局へ
閉囊ヲ以テ通送スベキ信書ノ一通分定税ノ数
若シ要用ナルトキハ其重量及ビ其他ノ郵便物ノ
総量ヲ精密ニ書状目錄ニ記認スベシ

内務省

千八百七十四年第七月十五日華盛頓府ニ於テ
本書二通ニ記シ以テ手書調印スルモノ也

在米日本臨時代理公使

矢野次郎



合衆國郵便総長



アイタブリヤマルシヤル

第一號

蒸氣……船ヲ以テ……月……日横濱ヨリ桑港へ差立タル郵便物ノ書狀目錄

第一表 兩國郵便物

第一書狀(尋常及ヒ書留)
第二其他ノ郵便物

	差立局ノ調	領収局ノ調
通分定稅數	總量	通分定稅數
稅高		總量
通分定稅數		稅高
稅高		

第二表 兩國外郵便物

第三日本ヨリ合衆國ヲ通過シテ他ノ外國へ發出スル前拂シタル書狀
合衆國(及スキ兩國外信書)郵便稅高
右郵便物ノ總量

書狀……………グラムス
刷印物等……………グラムス

第三表 書留書狀

差立テタル書留信書ノ總數……………
兩國ノ分……………
兩國外ノ分……………

合衆國ニ收入スヘキ兩國外書留信書ノ手數料總額……………弗……………セント

第四表 閉囊

……ヨリ	……テ	囊數	書狀量	刷印物等目

横濱郵便局長

第三號

蒸氣……船ヲ以テ……月……日……ヨリ上海へ差立タル
郵便物ノ書狀目錄

各種ノ郵便物ヲ左ニ記ス

書狀

「通分定稅數」……
前拂稅金……弗

新聞紙等

總量……
前拂稅金……弗

第四號

蒸氣……船ヲ以テ……月……日上海ヨリ……ニ差立タル郵便
……月……日ニ於テ之ヲ領受ス依テ之ヲ證ヒニ為ノ領受證

書狀

「通分定稅數」……
前拂稅金……

新聞紙等

總量……
前拂稅金……

番	一	二	三	四	五	六	七	八	九	十	十一	十二	十三	十四	十五	十六	十七	十八	十九	二十	種類	仕出地	宛名	仕向地

書留郵便物ノ總數ハ書状目錄第三表中ニ記入スベシ

調査

野矢武蔵守
大野三郎公教員之日記

2-1647

0304

Detailed Regulations
for the execution of the Postal Convention
between the
Empire of Japan and the United States
concluded on the 6th of August 1873.

For the purpose of carrying into operation
the Postal Convention concluded on the 6th
of August 1873, between the Empire of
Japan and the United States of America,
and in pursuance of Article XVII of said
Convention, the following detailed Regulations
have been agreed upon between the two
Post office Departments.

Article I.

Each mail exchanged between the respective
exchange offices shall be accompanied by a
letter bill following the form A, hereto
annexed, and the receipts of each mail shall

be acknowledged by the receiving office by the next despatch in accordance with the form of acknowledgements of receipts hereto annexed marked B.

Each mail exchanged between the United States postal agency at Shanghai and the Japanese Post Offices of Yokohama, Kobe and Nagasaki, respectively, shall be accompanied by a letter bill following the form C, hereto annexed; its receipt shall be acknowledged by the next despatch in accordance with the form D, hereto annexed.

Article II

The correspondence despatched from each exchange office shall be made up in separate packages corresponding with the entries on the letter bill; each of these packages shall be wrapped in strong paper; tied with twine, and shall bear a label indicating the nature of the correspondence in English characters.

Article III

The registered letters despatched shall be described in a registered letter bill, following the model C, hereto annexed, and the total number of registered letters sent shall be entered in the corresponding blank on the letter bill.

In case no registered articles are sent, the proper blank of the letter bill shall be filled with the word "Nihil" or "Nil".

The package of registered letters sent in the Mail shall be plainly inscribed with the word "Registered".

Article IV

All letters exchanged in the mail shall bear the stamp of the office of origin and the date of mailing, and also the stamp of the exchange office despatching them.

Insufficiently prepaid letters shall bear the stamp "Insufficiently prepaid", and registered letters shall bear the stamp "Registered".

Article V

In conformity with the requirements of

Article VII of the Convention a table "F" is hereto annexed showing the countries with which and specifying the terms and conditions on which Japan may exchange correspondence in the open mail through the United States.

Article VI.

The United States exchange office shall mark in black ink in the upper left corner of the address of unpaid letters passing in transit through the United States the amount of postage for exterior service due the United States on such letters, and in like manner, but in red ink shall mark on letters passing in transit through the United States, prepaid to Japan, the amount due the Japanese office on such letters.

Article VII.

The accounts arising from the extra-national correspondence shall be prepared quarterly by the United States Administration,

shall be based upon the acknowledgements of receipts, and shall be promptly forwarded to the Japanese office for examination.

The amount formed due shall be paid by the debtor to the creditor office in the money of the country of the creditor office.

Article VIII.

All correspondence wrongly addressed or missent, shall be returned without delay by the receiving office to the exchange office which despatched it.

Article IX.

The despatching exchange office shall state on the letter bills to the intermediate exchange officers the exact number of single rates of letters, or weights, if required, and the total weight of the other correspondence which shall be despatched in closed mails.

Done in duplicate and signed in
Washington on the 15th day of July 1874.

Gira Yano.
His Imperial Japanese Majesty's Charge d'affaires
ad interim.

J. W. Marshall.
Postmaster General.

2-1647

0300

General Post office
Japan

A
Letter Bill

Correspondence
with the
United States.

for the mail sent from Yokohama to San
Francisco on the _____ by the steamer

Statement by the despatching exchange office.		Verification by the receiving exchange office	
Single rates	Total weight	Single rates	Total weight
Single rates	Amount	Single rates	Amount

Table I. International Correspondence.

- Letters (ordinary and registered)
- Other correspondence.

Table II. Extra-national Correspondence.

- Prepaid letters from Japan, addressed to countries beyond the U. S.
Amount due United States for extra-national service.

Total weight of the mail

Letters grams.

Prints &c. grams.

Table III. Registered letters.

Total number of registered letters sent in the mail

International

Extra-national

Amount of fees due the United States on extra-national registered letters \$ cts.

Table IV. Closed Mails.

From	to	no. of bags	Weight	
			letters, gms.	printed matter &c. gms.

Postmaster at Yokohama.

General Post Office
Japan.

B.

Acknowledgement of Receipt
for the mail sent from San Francisco to
Yokohama, on the _____ by the steamer
received the _____

Correspondence
with the
United States.

Statement by the despatching exchange Office.		Verification by the receiving exchange Office.	
No. of single rates.	Total weight grams.	No. of single rates.	Total weight grams.
No. of single rates.	Amount.	No. of single rates.	Amount.

Table I. International Correspondence.

- Letters (ordinary and registered)
- Other correspondence.

Table II. Extra-national Correspondence.

- Prepaid letters ordinary and registered from countries beyond the United States addressed to Japan.
Amount due Japan at 2 cents a rate.
- Unpaid letters from countries beyond the United States addressed to Japan.
Amount due United States for extra-national rates.

Total weight of the mail.

Letters _____ grams.
Newspapers _____ grams.

Table III. Registered Letters.

Total number of registered letters received in this mail.....
International.....
Extra-national.....

Table IV. Closed Mails.

From	to	no. of bags	Weight	
			letters, gms.	printed matter &c. gms.

Postmaster at Yokohama.

General Post Office
Japan.

C.

Letter Bill
for the mail from _____ for Shanghai,
sent the _____ by the steamer _____

Correspondence with
U.S. Postal Agency at
Shanghai.

The following are the contents of the mail.

Letters. { No. of single rates.
Amount prepaid. \$

Newspapers. { Total weight gr.
Amount prepaid. \$

General Post Office
Japan.

D.

Acknowledgement of Receipt.
The mail sent from Shanghai to _____,
on the _____ by the _____, was received
on the _____, and contained the following:

Correspondence with
U.S. Postal Agency
at Shanghai.

Letters. { No. of single rates
Amount prepaid.

Newspapers. { Total weight.
&c. Amount prepaid.

General Post Office }
Japan

E.

Correspondence with
the
United States.

Registered Letter List
for the mail sent by the Yokohama office
to the San Francisco Office, the 187.

Number	Nature of the registered articles.	Origin.	To whom addressed.	Destination.
1				
2				
3				
4				
5				
6				
7				
8				
9				
10				
11				
12				
13				
14				
15				
16				
17				
18				
19				
20				
21				
22				

Total number of the registered articles to be carried to Table III of the Letter Bill.

Verified by

Certify by.

2-1647

0311

F

Table showing the countries to which, and the terms and conditions on which Japan may forward letters, newspapers and prints of all kinds, through the ordinary mails of the United States.

Countries..	Letters..		Newspapers For each No. exceeding 11 ounces in weight.	Prints of all other descriptions.			For very additional 4 ounces or fraction thereof.	
	For each 1/2 ounce or under	Free for registration		Not exceeding 1 ounce in weight	Exceeding 1 but not exceeding 2 ounces in weight.	Exceeding 2 but not exceeding 4 ounces in weight.		
Australia, except New South Wales, via San Francisco	cts. 10	cts. 2	2	*	cts. 4	cts. 6	8	P
Australia, via Bremen or Hamburg.	6	8	3		4	6	8	P
Austria, via Cologne.	7	8	4	*	3	6	8	
Bahamas.	3		2	*			8	P
Belgium.	8	8	4				8	P
Belize (British Honduras)	18	8	11	*			10	
Bermuda	10		2	*				
Bolivia	22	8	4	*			10	
Brazil	15	10	2	*				
British Columbia	6	5	2	*				
Canada	6	5	2	*				
Chili	22	8	4	*			10	
Costa Rica	10		2	*				
Cuba	10		2	*				
Denmark.	7	8	4	*	3	6	8	P
Dominica	10		2	*				
Ecuador	20		2	*				
Egypt, via Bremen or Hamburg	16	8	9	*	4	8	12	
France, via direct steamer	10		2	*				
Germany, via Bremen or Hamburg	6	8	2		2	4	6	P
Germany, via Cologne	7	8	3		3	6	8	P
Gibraltar	16	16	4		4	8	12	
Great Britain and Ireland	6	8	2		2	4	6	P
Greece, via Bremen or Hamburg	14	8	9	*	8	10	12	
Guatemala	10		2	*				
Haiti	10		2	*				
Holland.	10	8	4				8	P
Italy	10	8	4				8	P
Malta	16	16	4		4	8	12	
Mexico	10		2	*				
Newfoundland	6	5	2	*				
New South Wales	12	10	2			4	4	
New Zealand	12	10	2			4	4	
Nicaragua	10		2	*				
Norway	10	8	4		4	6	8	P
Peru	22	8	4			10	10	
Portugal, via Bremen or Hamburg.	11	8	6	*	3	6	9	
Prince Edward Island	6	5	2	*				
Salvador	10		2	*				
Sandwich Islands	6		2			4	4	
Spain, via Bremen or Hamburg	11		6		3	6	9	
Sweden	9	8	4		4	6	8	P
Switzerland	8	8	3		2	4	6	P
Turkey, via Bremen or Hamburg	11	8	7		6	8	10	
Venezuela	10		2	*				
West Indies (Danish)	10		2	*				
West Indies, not herein before named.	18	8	4			10	10	P

The asterisk * indicates that the postage on prints, other than newspapers, is 2 cents per 4 ounces or fraction thereof.
The letter P in the last column indicates that patterns and samples may be sent at the rates given for prints of all other descriptions.